

「心のなかで」 Miela Harmonija 版とパナムジカ版の変更点について

全体

- ・ 割り付けを変更し、全 13 ページに
- ・ ローマナイズをパナムジカ仕様に変更
 - 助詞はハイフンで繋げずに独立させ、文節の頭を大文字にする
 - 長音化する場合は母音の上にマクロンを付ける
 - 例：MH 版 “Hi-o u-ke-ta ka-ji-tsu-ga”→PMP 版 “Hi wo U-ke-ta Ka-ji-tsu ga”
- ・ 合唱パートのスラー付けの変更
 - ローマナイズの変更に伴って、歌詞が長音化する音符に付されたスラーを削除
- ・ テンポの変更
 - 冒頭は♩=100、[E]の poco più mosso は♩=108 に

合唱パート

- ・ 21-24 小節 全パート
 - クレッシェンドの範囲を 21 小節アウフタクト – 22 小節いっぱいまでに変更
 - ディミニエンドの開始位置をピアノパートと揃える
- ・ 29-32 小節 全パート
 - 文字の cresc.を点線付きに変更、31 小節アウフタクトからの図形クレッシェンドも点線に変更したまま più f まで続ける
- ・ 54 小節 テノール
 - すべて四分音符で H-A-G に変更
- ・ 57-60 小節 全パート
 - 文字の cresc.を点線付きに変更
- ・ 67 小節 アルト
 - D-G-G → D-D-G に変更
- ・ 75-77 小節 全パート
 - 文字の poco a poco cresc. を点線付きの cresc.に変更、点線は 76 小節いっぱいまで伸ばして 77 小節頭に mf を追加
- ・ 101 小節 アルト
 - B→As に変更
- ・ 107-108 小節
 - 文字の cresc.を点線付きに変更
- ・ 109-111 小節、120-122 小節、129-131 小節
 - rit.と poco rit.を点線付きに変更

ピアノパート

- 3小節、127小節 右手
 - 下声部、付点2部音符のC音を削除（Esのみにする）
- 10-12小節、16小節、21-22小節 左手
 - バス声部をすべて付点2部音符に変更。タイは削除
- 29-32小節
 - 文字の *cresc.* を点線付きに変更、31小節に *mf* を追加、点線は *più f* まで続ける
- 35小節
 - 以下のように変更



- 57-60小節
 - 文字の *cresc.* を点線付きに変更
- 75-77小節
 - 文字の *poco a poco cresc.* を点線付きの *cresc.* に変更、点線は76小節いっぱいまで伸ばして77小節頭に *mf* を追加
- 101-102小節
 - 101小節3拍目、F音についているタイを削除、102小節1拍目のF音を削除
- 107-108小節
 - 文字の *cresc.* を点線付きに変更
- 109-111小節、120-122小節、129-131小節
 - *rit.* と *poco rit.* を点線付きに変更
- 129-130小節
 - 上行音形についているスラーを131小節の休符に向かう形に変更